



ト高松の北東側から高松シンボルタワーを撮影した写真である。SD法による評価結果を図4に示す。

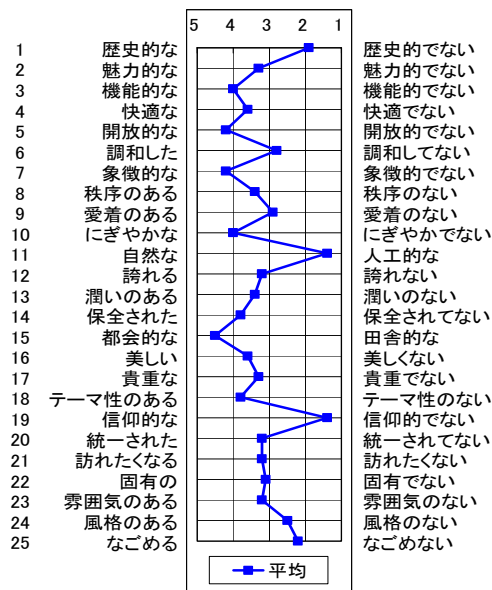


図4 SD法による評価結果

図4より、香川大学工学部の学生(香川県に住んでいる若い人)は、高松シンボルタワーを含んだ景観に対して「都会的」で「開放的」で「象徴的」で「にぎやか」で「機能的」で「人工的」な印象を持っていることが分かる。「機能的」「象徴的」「にぎやか」というワードが高く評価されることから、前述した高松シンボルタワーの在り方と香川に住んでいる若い人が高松シンボルタワーに持っている感性が合致しており、高松シンボルタワーを含んだサンポート高松は地域を象徴するランドマークとして、都市的な景観要素を担っていることが分かる。

**「開放的」**

海上から眺めると、海辺に高層ビルがそびえたつ景観となっており、その風景が評価に繋がっていると考えられる。なお、ビルの最上階は**無料**展望台になっており、ここから瀬戸内海および高松市街を一望でき、夜景も一見の価値があるかも。






図5 展望台の雰囲気 図6 展望台からの眺め

**「都会的」**

四国地方最高層を誇れるほどの高さで周辺の整備された様子が都会的であるとの評価につながっていると考えられる。さらに、夜間はライトアップが施され、青色発光ダイオードで彩られたイルミネーションが、より一層都会感を演出している。




図7 夜の高松シンボルタワー

皆さんはどのように感じますか？高松シンボルタワーに是非足を運んでいただき、サンポート高松の景観を眺めてみてください。

参考 URL

- [1] サンポート高松 on the Web : <http://www.sunport.or.jp/guidance/index.htm> 情報入手日:2008/06/19
- [2] 高松シンボルタワー : <http://www.symboltower.com> 情報入手日:2008/06/19
- [3] シンボルタワー開発株式会社 : <http://www.symboltower.co.jp> 情報入手日:2008/06/19
- [4] 香川県景観形成指針 : <http://www.pref.kagawa.jp/toshikei/keikaku/keikan/> 情報入手日:2008/06/19